

PREGARE-10 リリースノート

このリリースノートでは PREGARE 10 (O10) の変更点について説明します。

PREGARE 10 (O10) の括弧内の文字は PREGARE の詳細のバージョン番号を示しています。この番号は PREGARE のインストール CD のラベルおよび PREGARE の画面(右上もしくは左下)に表示されています。

PREGARE 10 (O10)の変更点

PREGARE 10 (O10)では、PREGARE 9 (M09)以降、下記の変更を行っています。

(1) 添付文書

- プロジェクト・プログラム・プロジェクトアイテムの添付文書

プロジェクト・プログラム・プロジェクトアイテムに文書を添付できるようになりました。
※ 添付文書ライセンスが必要です

(2) プロジェクトアイテム

- プロジェクトアイテムの検索

プロジェクトをまたがってのプロジェクトアイテムの検索ができるようになりました。
P アイテム検索タブから検索が実行できます。
※ プロジェクトアイテムライセンスが必要です

(3) 計画のチェックアウトオプション

- 計画をテンプレートからチェックアウトするときに編集期間としてプロジェクトの年月度を使用するかテンプレートの期間を使用するかを選択できるようになりました。

ただし、「バーを移動する」場合はプロジェクトの年月度は使用されません。

- 計画をテンプレートからチェックアウトしてバーを移動する場合に、完了日を指定してバーを移動することができるようになりました。

(4) プロジェクト資源編集

- プロジェクト資源のみを更新する画面を追加し、プロジェクトの編集権限を持たなくてもプロジェクト資源編集権限があれば資源の追加・削除ができるようになりました。
- プロジェクト編集やプロジェクト資源編集で、参照権限がない資源があってもエラーとならないようになりました。

(5) 工数入力

- 対象資源が登録されているプロジェクトのみがプルダウンリストに表示されるような設定を追加しました。
- プロジェクト情報欄の幅を固定してプロジェクト名称が長い場合に切り捨てて表示する設定を追加しました。

(6) マルチプロジェクト

- マルチプロジェクトを構成するプロジェクトの順序の指定

マルチプロジェクトにプロジェクトを追加する際にプロジェクトを追加する位置を指定できるようになりました。

- グループ名称エリアの表示幅

マルチプロジェクト計画を作成するときに、グループ名称エリアの表示幅としてマスタテンプレートの設定を使用することができるようになりました。

(7) その他

- コストタブでコストレポートを出力する際の対象月度を期間で指定できるようになりました。
- プログラム登録・編集画面でプログラムを登録する際に開始年月日と終了年月日の日付チェックが行われるようになりました。
- 工種の文字数制限を解除しました。
- 日付入力でカレンダーからの日付入力ができるようになりました。
- プロジェクト一覧を表示するときにログインユーザーの関連資源が登録されているプロジェクトのみが一覧に表示されるような設定を追加しました。
- 月間工数一覧レポート、出来高一覧レポートの XLS 出力に合計行が出力されるようになりました。
- ユーザー一覧画面で削除済みユーザを表示する機能を追加しました。
- 計画レポートで備考 6～備考 10 が使用できるようになりました。
- プロジェクト更新や計画登録時にまれに白い画面が表示されて登録に失敗する問題に対応しました。